

# ビジネス EXPO

## 第39回 北海道 技術・ビジネス交流会

大変革に挑む 北海道～ポテンシャルを真価に変える“未来創造イノベーション”～



■開催日：2025年11月6日（木）～7日（金）

■出展者数：307企業・団体・大学・研究機関

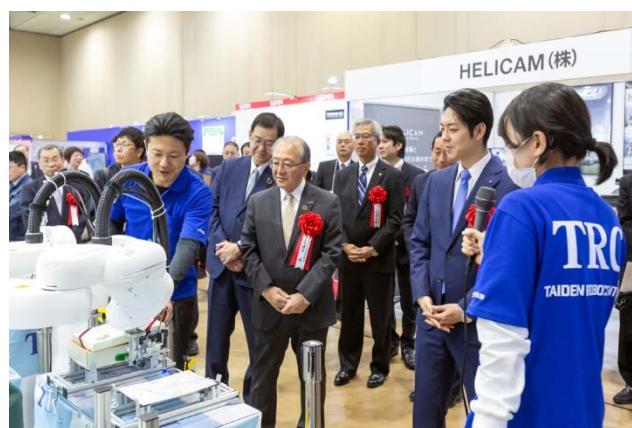
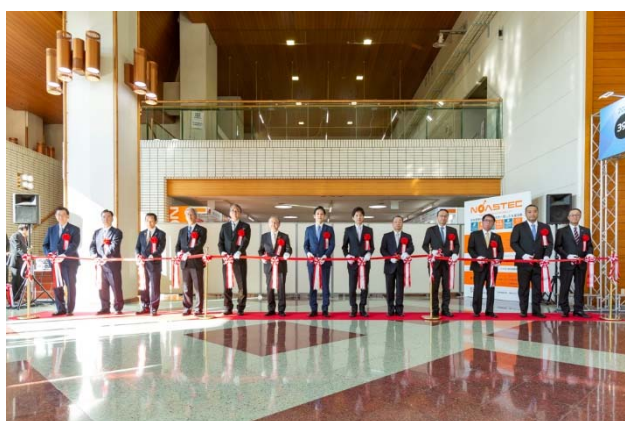
■出展規模：289小間

2日間の来場者数 計 21,632名！！

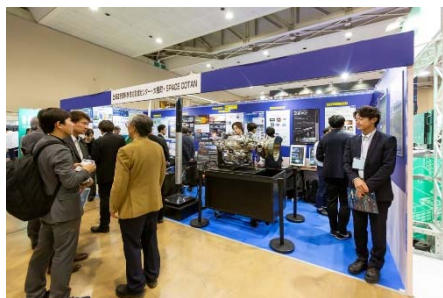
北海道の経済活性化や産業振興のため、新たなビジネスチャンスの創出を目指した北海道最大の展示会“ビジネスEXPO「第39回 北海道 技術・ビジネス交流会」”を11月6日（木）・7日（金）の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催いたしました。

今年の出展者数は307社・機関、出展規模は289小間となりました。テーマである『大変革に挑む 北海道～ポテンシャルを真価に変える“未来創造イノベーション”～』に相応しい、北海道の課題解決に繋がるような魅力あふれる製品・サービス・研究成果が揃った展示会となりました。

開会式は、名誉会長 鈴木北海道知事、藤井実行委員長（ノーステック財団理事長）の開会挨拶を始め、浦田北海道経済産業局長、加藤札幌市副市長のご挨拶、及び、主催・同時開催機関・来賓計13名によるテープカットなどを行い、報道関係者の皆様や関係機関の皆様が多数出席する中、華やかな雰囲気での開会となりました。



例年の5つの基本ゾーンに加え、「未来創造ゾーン」には、「半導体」「データセンター」「生成AI」「宇宙」「ゼロカーボン」「GX」など、これからの北海道を支えるテーマを集め、既存の発想にとらわれない新しいビジネスモデルをご紹介いたしました。さらに、先端技術ゾーンでは「ロボット」や「陸上養殖」など、省力化やDXを進める最先端機器が並び、来場者の皆さまに北海道の未来を感じていただける展示となりました。



2日目は、暴風雨・ひょうが降る大荒れとなりましたが、その中でも、両日ともに多くのビジネスマンが来場し、出展企業・機関の皆様からは、「昨年以上に受取名刺の数、商談数が多かった」「期待以上の成果が得られたので、来年もまた出展したい」などといった声が聞かれ、主催者としてビジネスチャンスの創出に寄与することが出来たことを大変嬉しく思います。

また、昨年に続き、工業高校・高専・大学生を含めた約1,200名をご招待いたしましたが、残念ながら、インフルエンザの流行によるご辞退により、来場者数は約900名となりました。しかし、参加された多くの学生が、各ブースの担当者に熱心に技術的な質問を投げかけたり、就職に関する相談を行うなど、会場内は大変活気にあふれていました。参加された学生からは、「多様な業種の方と話すことで様々な視点を得られたので就活に活かせると思った」「企業がどんな仕事をしているのかを肌で感じる事が出来て、就職の具体的なイメージを持てた」といった好意的なコメントが寄せられております。



2日間とも多数の来場者の方々にお越しいただき、さまざまな製品や技術を興味深くご覧いただきました。

ビジネスセミナーにつきましても、開催テーマに合致する、GX、生成AI、スタートアップ、半導体、金融など、時代が求めるテーマを取り上げ、各分野の第一線で活躍される講師の皆さまにご登壇いただきました。どのセミナー也大盛況であり、北海道の今後を見据えた講師陣からの提言に、多くのビジネスマンが熱心に耳を傾けていました。

期間中の来場者数は、次のとおりとなりました。

|          | 2025年   | 2024年(参考) |
|----------|---------|-----------|
| 11月6日(木) | 10,552名 | 9,909名    |
| 11月7日(金) | 11,080名 | 11,352名   |
| 計        | 21,632名 | 21,261名   |

来場者からは、「北海道経済の最新の動きがわかり、DX等の先端技術に触れ、有意義な時間を過ごすことができた」「人材交流として貴重な機会なので今後も継続して開催願いたい」等、ありがたいお言葉も頂戴しております。

来場者の皆様にご記入いただいたアンケート結果については、別途報告させていただきます。

北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会 事務局